



*Muromachi Merchants and Artisans in the Japanese Kimono Industry*

# キモノが伝統になるとき

- 昭和の室町問屋と職人たち -

*Keiko Okamoto*

日時

2022年 3月12日(土)

13:30 - 15:00

オンライン開催

(ZOOM)

「海外における女性のキモノの表象」(HIJAS研究会「新しい『国際日本学』を目指して(10)」)では、19世紀以降、キモノが海外において日本を示す記号として扱われるようになった様子を学んだ。

今回はそのキモノを生産者側である京都呉服業界から展望する。特に、昭和前期に全盛期を迎えた染呉服の生産に焦点をあて、その中心的役割を果たした室町問屋の商売と職人たちの技術を、彼らの商品開発にかける意気込みを通して検証する。

参加無料

事前申込制

報告

岡本慶子 法政大学経営学部教授  
法政大学国際日本学研究所兼担所員

司会

山本真鳥 法政大学名誉教授  
法政大学国際日本学研究所客員所員

コメンテーター

田中優子 法政大学名誉教授  
法政大学国際日本学研究所客員所員

参加ご希望の方は  
事前申し込みを  
お願いします

<https://forms.gle/vCSYHWrUUFbN7um7>

または、下記QRコードより

*Hosei University Research Center for International Japanese Studies, HIJAS Seminar 14*

